

— 副院長就任挨拶 —

副院長 西川 泰彦

2021年4月1日より副院長を兼務するようになりました西川泰彦です。2010年4月1日に佐世保市総合病院より千住病院腎・透析センター長として移って11年になりました。副院長になって3か月しか経っていませんので、副院長の仕事のことは書けませんので、30年程腎臓の病気に携わってきたので、慢性腎臓病の話をしたと思います。2020年12月に日本透析医学会が発表した、2019年末に末期腎不全で透析を受けている患者数は34万5千人でした。また2019年の新規透析導入患者数は4万1千人、死亡患者は3万5千人でした。ちなみに30年前の透析患者数は11万6千人、導入患者数は2万人、死亡患者数は1万人でした。

ほとんどの透析患者は週3回、1回4時間以上の血液透析を医療機関に通院して受けています。日本で血液透析が始まってから約50年間で、新薬の開発や機材が改善され、以前と比べ生命予後は改善しています。しかし未だに、心血管合併症（心筋梗塞、脳梗塞・出血、動脈硬化等）や骨ミネラル代謝異常（骨折、動脈の石化等）が起こり透析患者の生活の質を低下させる原因になっています。

30年前、透析に陥る病気は慢性腎炎が大半でしたが、今は生活習慣病である、糖尿病、高血圧を原因とする腎硬化症が大半を占めています。

生活習慣病は、食事や運動・喫煙・飲酒・ストレスなどの生活習慣が深く関与し、発症の原因となる疾患です。生活習慣病の初期は、自覚症状がなく、長年かけて進行する病気です。そのため早期発見するためには、健康診断を受けて異常を早期に知ることが必要です。

慢性腎臓病（CKD）の場合、血液検査の項目でクレアチニン値、それから計算式で求められる腎機能（eGFR）と検尿のタンパク尿の有無が重要になります。eGFRが60ml/分/1.73m²未満、尿たんぱくが0.15g/gCr以上が続く時は、将来腎機能が悪化し末期腎不全になる可能性があります。CKDは早期に対処すれば、重症化を抑制でき、治癒を望むことも可能です。

CKDから末期腎不全に進行しないためには、健診を定期的に受け、CKDの疑いを指摘された時には、医療機関で精密検査を受けることが肝心です。

～新入職員紹介～



呼吸器内科 医師 入船 理

今年の4月より勤務しております、入船 理(いりふねさとし)と申します。呼吸器内科を専門としています。今まで済生会長崎病院や長崎大学病院で勤務していました。当院では、高血圧症や脂質異常症などの一般的な診療から、気管支喘息・肺癌・間質性肺炎・慢性下気道感染症などの専門的な治療に加えて、緩和ケアの治療に携わっています。患者様の助けとなるように、今後とも精進してまいります。

A病棟3階 看護師 **山本 葵**

4月からA病棟3階で働いています。

患者さんの想いに沿った看護ができるよう、先輩方にご指導いただきながら日々精進してまいります。

A病棟3階 看護師 **松田 未来**

4月からA病棟3階で看護師として勤務しています。慣れない仕事に緊張する毎日ですが、温かい先輩方の元で日々頑張っています。忙しい日々の中でも初心を忘れず、看護を提供していけるよう成長していきたいと思えます。

A病棟3階 ケアスタッフ **松本 倫沙**

4月からA病棟3階で勤務しています。ケアスタッフの松本倫沙です。仕事と学校の両立を頑張りたいと思います。よろしく申し上げます。

A病棟3階 ケアスタッフ **亀山 誠史郎**

4月よりA病棟3階でケアスタッフとして勤務することになりました亀山誠史郎です。

まだ働きだしたばかりなのでいたらない点があると思いますが、その時にご指導下さい。皆さんの力になれるように頑張りますのでこれからよろしく申し上げます。

A病棟4階 看護師 **井手 英津子**

今年3月よりA病棟4階に勤務しております井手英津子と申します。入職して3ヶ月が経ち病棟スタッフ皆さんの温かいご指導のもと少しずつ仕事にも慣れてきました。まだまだ未熟者ではありますが1日でも早く一人前となれるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

A病棟4階 看護師 **今村 昌美**

5月1日よりA病棟4階にお世話になっております。長いブランクからの復職でまだまだスタッフの皆さんの手を煩わせている状況ですが、早く仕事を覚えるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

B病棟2階 看護師 **川崎 智庸**

4月からB病棟2階で看護師として働かせていただいています。先輩方は優しく丁寧に指導をしてくれ、少しずつではありますが、できることが増えてきています。早く地域に貢献できる看護師になれるよう日々努力していきます。

B病棟3階 ケアスタッフ **古川 悠愛**

今年の4月より、B病棟3階で勤務しております、古川悠愛と申します。准看護科の専門学校に通いながら働いています。仕事と学業の両立を頑張りたいと思います。これから、よろしくお願い致します。

B病棟4階 ケアスタッフ 栗原 ブラゾン

4月からケアスタッフとして勤務しています、栗原ブラゾンと申します。初めてのことばかりで皆様には何かとご迷惑をおかけするかと思いますが、精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

B病棟4階 看護師(パート) 森 美津代

5月よりB棟4階で勤務しております、森美津代と申します。これまでは、ほぼ産婦人科で勤務しておりました。内科経験は少なく、3年間のブランク後の就職になり、ご迷惑をおかけしております。頑張りますのでよろしくお願いいたします。

検査科 臨床検査技師 中村 貴斗

4月より検査科で勤務しております、臨床検査技師の中村です。長崎市にある専門学校を卒業し、新卒でこの病院に採用を頂きました。日々の業務を確実にこなせるように頑張っていきます。よろしくお願い致します。



◆◆ 新型コロナ予防接種後の注意事項 ◆◆

1. 副反応の出現に注意

接種後30分間は、急な副反応が起こることがあります。体調に気をつけてください。

副反応の大半は痛み・倦怠感や発熱による不快感ですが、身体を感染から守るためのものであり、心配ありません。

ただし接種部位の発赤や痛みが24時間以降に悪化した場合は鎮痛剤の使用について医療機関にご相談ください。

一回目の接種後より二回目の接種後の方が、副反応が出現しやすい傾向にあります。

2. 入浴

接種当日の入浴は問題ありません。
注射接種部位を強くこするのは、やめてください。



3. 運動

接種後24時間以内は過激な運動は避けてください。



4. 解熱鎮痛剤について

ワクチン接種後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛薬(アセトアミノフェンや非ステロイド抗炎症薬)での対応も可能です。

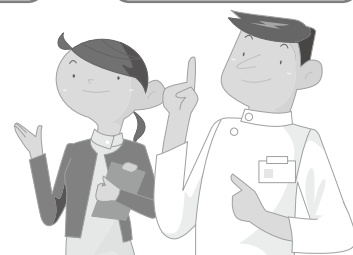


訪問リハビリテーションのご案内

訪問リハビリテーションでは、通院が困難な方のご家庭へ、理学療法士、作業療法士等が直接お伺いし、歩行練習、食事動作、コミュニケーションなどの日常生活に直結した練習を実施します。



ご対象者：介護保険利用者(要介護・要支援)
 営業日：月曜日～金曜日(13:30～17:30)
 休業日：土・日・祝祭日・盆休み(8/14～15)、年末年始(12/31、1/1～1/3)
 サービス提供地域：佐世保市内(吉井・小佐々・宇久・江迎・鹿町を除く)
 まずは担当のケアマネージャーに相談しましょう!!
 問合せ先：TEL 0956(24)1010 千住病院 地域連携室



千住病院 外来担当医師のご案内

診察時間 曜日	午前 (受付8:30～12:00) 9:00～12:30	午後 (専門外来のみ 予約制) 14:00～16:00
	月	福田(神経内科) ト部(呼吸器内科)
火	東(内分泌内科) 入船(呼吸器内科)	籠手田(緩和ケア) 新患
水	谷岡(消化器内科) ト部(呼吸器内科)	籠手田(緩和ケア) 再診
木	千住(消化器内科) 田中(呼吸器内科)	福田(脳神経内科) 西川(腎臓)
金	金沢(消化器内科) 佐藤(循環器内科)	籠手田(血液)
土	交代制	休診

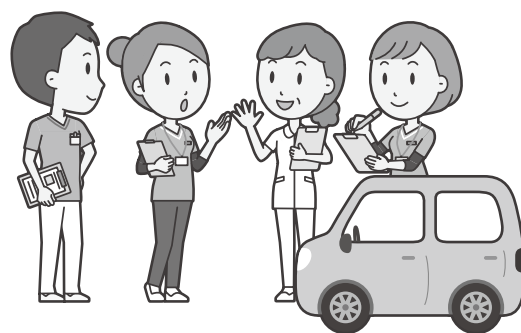
千住病院・千住ビル往復シャトルバス運行表

病院(宮地町)発	千住ビル(栄町)発
午 前	
8時(07、23、43)分	8時(15、30、50)分
9時(03、23、43)分	9時(10、30、50)分
10時(03、23、43)分	10時(10、30、50)分
11時(03、23、43)分	11時(10、30、50)分
12時(03、23、53)分	12時(10、30)分
13時(30)分	13時(00、37)分
14時(00、30)分	14時(07、37)分
15時(00、30)分	15時(07、37)分
16時00分	16時07分

※乗車される際のマスク着用、検温、手指消毒にご協力下さい。

訪問看護・居宅介護支援のご案内

訪問看護では24時間の緊急連絡にも対応し、終末期の在宅ケアに力を注いでいます。
 また、作業療法士も1名常勤しており訪問リハビリを実施しております。ケアマネージャーが4名おり、介護保険全般に関する事等、ご家族も含めて相談に応じています。
 お気軽にご相談にお越し下さい。



編 集 後 記

気づけば2021年も半分が過ぎました。梅雨のこの時期、道端や庭先に彩り鮮やかなアジサイが咲いており日常の何気ない時間を楽しませてくれます。コロナ禍で心身ともにストレスフルな日々が続きますが、身近なものや場所に視線を向けてみると、心を癒してくれる何かが意外と見つかるのかもしれないね♪

地域医療連携室 川久保

■ 地域包括ケア病棟のお知らせ

地域包括ケア病棟とは、

- ①急性期医療を終了した後の患者様が在宅や施設へ退院するための医療管理・リハビリ・看護などを行う病棟
- ②在宅療養中の患者様に入院が必要になった時、在宅医からの依頼を受けて入院をお受けする病棟です。

また、在宅復帰支援計画に基づき医療チーム(医師・看護師・リハビリ担当者・MSW等)が退院へ向けての支援を行います。

当病棟での入院期間は基本60日が限度ですが、状態により調整いたします。

ご入院のご希望は地域医療連携室まで、お問い合わせをお願い致します。



■ 介護医療院とは？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、医療・介護・予防・住まい、生活支援が確保される体制のなかでつくられました。

長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象に「生活施設」としての機能、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」などの医療機能を兼ね備えた施設です。

2018年4月1日に開設され、2フロア合計75床あり、リハビリやお誕生会、ボランティアの方との交流会などレクリエーションも開催しています。医師・看護師・介護職員、歯科医・歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ訓練士、相談員などと連携しご利用者様とご家族様への支援を行っています。



雄 博 会 理 念

◎ 理 念

最新の医療とこころ温まる看護・介護を安全に提供できるよう絶えず努力します。

◎ 基本方針

- (1) 患者様の人権を尊重し、誠意と責任をもって、患者様とご家族の立場に立った最善の医療・看護・介護を提供します。
- (2) 医療連携を推進し、地域に信頼され、地域に貢献できる医療機関であることに努めます。
- (3) 研修・教育を通して常に向上心を培い、質の高い最新の医療が実践できるように絶えず努力します。
- (4) チーム医療をもって社会復帰や在宅を支援すると同時に、地域の健康増進のための医療サービスを提供します。
- (5) 患者様の心身の痛みに対し、最善の緩和医療を提供し、患者様とご家族を支援します。

◎ 患者様の権利

- (1) 患者様は、適切で質の良い医療を受ける権利を有します。
- (2) 患者様は、ご自分の医療の内容について知る権利とわかりやすい言葉で説明を受ける権利を有します。
- (3) 患者様は、人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します。
- (4) 患者様は、ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します。
- (5) 患者様は、ご自分の医療にかかる情報を入手できる権利を有します。
- (6) 患者様は、ご自分の受ける医療について他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を有します。



救急告示病院
日本医療機能評価認定病院
特定医療法人 雄博会

千住病院

□ 病 院 □ 介護医療院

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5
TEL 0956-24-1010 FAX 0956-24-8590
<http://www.1010hosp.or.jp>

□ 訪問看護ステーション □ 指定居宅介護支援事業所

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5
TEL 0956-23-9273 FAX 0956-23-9274

【広報委員会】

《委員長》村井 春樹

《副委員長》前田 康幸

《委員》千住 雅博・大島 文子・川久保知恵・米倉 久美

内田 恵美・金沢 淑子・樋口 翔平・甲斐 咲紀

原 大・金子 陽子

《印刷》(有)プリメックス